



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月9日

上場会社名 三精テクノロジーズ株式会社

上場取引所 東

コード番号 6357 URL <http://www.sansei-technologies.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 良知 昇

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 板垣 治

TEL 06-6393-5621

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日

2023年12月6日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	23,375	34.6	523		609		247	
2023年3月期第2四半期	17,366	19.7	616		510		495	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 3,435百万円 (140.6%) 2023年3月期第2四半期 1,428百万円 (675.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	13.33	13.14
2023年3月期第2四半期	26.74	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	72,873	39,137	53.4	2,094.02
2023年3月期	73,074	36,037	49.1	1,931.53

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 38,934百万円 2023年3月期 35,849百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		17.50		20.00	37.50
2024年3月期		20.00			
2024年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	15.5	2,900	44.5	2,900	5.2	2,000	17.4	107.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	19,332,057 株	2023年3月期	19,332,057 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	738,853 株	2023年3月期	771,945 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	18,587,022 株	2023年3月期2Q	18,532,430 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績予想の前提となる条件及び利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内の経済環境をみれば、新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが「5類」に変更され、行動制限が緩和されたことにより社会経済活動の正常化が進み、個人消費や設備投資、インバウンド需要で持ち直しが見られる等、景気は緩やかな回復基調で推移しています。一方で、原材料・エネルギー価格の高騰や人件費上昇等による物価上昇、円安傾向の継続、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や中東情勢の緊迫化など、先行き不透明な状況が継続しています。

当社事業においては、遊戯機械では国内外での受注環境が回復し新設ライドや補修部材の需要が伸びている他、舞台機構では行動制限の緩和によりコンサートやイベントが本格的に再開したことで仮設舞台装置の需要が回復しています。

この結果、売上高は23,375百万円（前年同期比34.6%増）、営業利益は523百万円（前年同期は営業損失616百万円）、経常利益は609百万円（前年同期は経常損失510百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は247百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失495百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（売上高はセグメント間の内部売上を含んでおりません。）

遊戯機械

海外を中心に受注環境が回復し工事が順調に進捗した他、補修部品の需要も引き続き強いことにより、セグメント売上高は13,610百万円（前年同期比46.8%増）、セグメント利益は415百万円（前年同期比276.0%増）となりました。

舞台設備

コンサートやイベント向け仮設舞台装置の需要が回復していることに加え、常設の舞台機構でも新設工事や改修工事が順調に進捗、完工したことから、セグメント売上高は6,830百万円（同20.7%増）、セグメント利益は598百万円（前年同期はセグメント損失26百万円）となりました。

昇降機

公共施設や集合住宅用の改修工事が着実に進捗したことに加え、保守・メンテナンス事業も引き続き堅調に推移したことから、セグメント売上高は2,857百万円（同20.5%増）、セグメント利益は309百万円（前年同期比182.4%増）となりました。

その他

セグメント売上高は76百万円（同17.0%増）、セグメント利益は35百万円（同36.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

資産は、前連結会計年度末とほぼ同水準の72,873百万円となりました。増減としては、受取手形、売掛金及び契約資産が1,185百万円、現金及び預金が635百万円減少したのに対し、投資有価証券が1,031百万円、仕掛品が742百万円、原材料及び貯蔵品が530百万円それぞれ増加したことなどがあります。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ3,300百万円減少し、33,736百万円となりました。これは主に、契約負債が611百万円増加したのに対し、借入金合計が2,978百万円、支払手形及び買掛金が657百万円減少したことなどによります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ3,099百万円増加し、39,137百万円となりました。これは主に、配当金の支払いな

どにより利益剰余金が123百万円減少したのに対し、円安進行により為替換算調整勘定が2,413百万円、その他有価証券評価差額金が720百万円それぞれ増加したことなどによります。

キャッシュ・フローの状況につきましては当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ635百万円減少し15,760百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,406百万円の収入(前年同期は1,020百万円の収入)となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益598百万円、減価償却費が564百万円、売上債権及び契約資産の減少2,249百万円であり、支出の主な内訳は、棚卸資産の増加971百万円、仕入債務の減少863百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、578百万円の支出(前年同期は206百万円の支出)となりました。支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出337百万円、無形固定資産の増加による支出231百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、3,593百万円の支出(前年同期は800百万円の支出)となりました。支出の主な内訳は、長短借入金の返済による支出合計3,198百万円、配当金の支払370百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、現時点において2023年5月11日に公表した数値を見直しておりません。今後の業績の推移により、見直しの必要性が生じた場合には、すみやかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,429,604	15,793,816
受取手形、売掛金及び契約資産	21,079,221	19,893,555
電子記録債権	98,109	138,280
仕掛品	1,340,285	2,082,436
原材料及び貯蔵品	2,689,108	3,219,909
その他	4,033,019	2,636,103
貸倒引当金	△687,238	△731,200
流動資産合計	44,982,110	43,032,900
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,984,619	5,023,934
土地	4,271,651	4,304,986
その他（純額）	1,585,822	1,680,235
有形固定資産合計	10,842,093	11,009,156
無形固定資産		
のれん	7,936,417	8,280,414
その他	1,441,502	1,594,844
無形固定資産合計	9,377,919	9,875,259
投資その他の資産		
投資有価証券	5,802,723	6,833,884
その他	2,070,110	2,122,931
貸倒引当金	△462	△462
投資その他の資産合計	7,872,370	8,956,353
固定資産合計	28,092,383	29,840,769
資産合計	73,074,494	72,873,670

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,478,728	2,820,894
短期借入金	6,059,810	3,587,425
1年内返済予定の長期借入金	1,165,887	1,181,237
未払法人税等	560,497	154,524
未払消費税等	237,718	63,844
契約負債	8,564,561	9,176,194
賞与引当金	588,120	547,916
役員賞与引当金	33,816	4,828
工事損失引当金	294,509	351,976
その他	2,397,165	2,288,993
流動負債合計	23,380,814	20,177,836
固定負債		
長期借入金	10,846,493	10,324,950
繰延税金負債	761,358	1,149,902
退職給付に係る負債	1,956,893	1,985,476
その他	91,214	98,394
固定負債合計	13,655,959	13,558,722
負債合計	37,036,774	33,736,559
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,251,279	3,251,279
資本剰余金	2,451,864	2,456,267
利益剰余金	26,095,410	25,971,979
自己株式	△389,031	△372,349
株主資本合計	31,409,522	31,307,177
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,853,269	2,574,127
繰延ヘッジ損益	△174	76,888
為替換算調整勘定	2,482,987	4,896,504
退職給付に係る調整累計額	103,893	79,950
その他の包括利益累計額合計	4,439,976	7,627,471
新株予約権	188,221	202,462
純資産合計	36,037,720	39,137,111
負債純資産合計	73,074,494	72,873,670

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	17,366,202	23,375,127
売上原価	13,480,210	17,201,046
売上総利益	3,885,991	6,174,080
販売費及び一般管理費	4,502,834	5,650,716
営業利益又は営業損失(△)	△616,842	523,364
営業外収益		
受取利息	468	68,621
受取配当金	86,907	95,053
保険配当金	32,059	13,041
助成金収入	32,420	-
その他	77,428	58,045
営業外収益合計	229,284	234,761
営業外費用		
支払利息	119,677	133,355
支払手数料	2,716	2,234
為替差損	-	11,915
その他	661	1,390
営業外費用合計	123,054	148,894
経常利益又は経常損失(△)	△510,612	609,231
特別利益		
固定資産売却益	3,184	2,605
特別利益合計	3,184	2,605
特別損失		
固定資産除却損	-	13,474
特別損失合計	-	13,474
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△507,428	598,362
法人税等	△11,890	350,591
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△495,538	247,771
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△495,538	247,771

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△495,538	247,771
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△169,435	720,857
繰延ヘッジ損益	△76	77,063
為替換算調整勘定	2,090,877	2,413,517
退職給付に係る調整額	2,177	△23,942
その他の包括利益合計	1,923,542	3,187,495
四半期包括利益	1,428,004	3,435,266
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,428,004	3,435,266
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△507,428	598,362
減価償却費	536,433	564,761
のれん償却額	404,140	440,401
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,351	△40,204
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△24,384	△28,988
工事損失引当金の増減額(△は減少)	300,668	30,860
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△169,446	4,166
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△95,832	△33,543
受取利息及び受取配当金	△87,375	△163,675
支払利息	119,677	133,355
固定資産売却損益(△は益)	△3,184	△2,605
固定資産除却損	0	13,474
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△701,466	2,249,335
棚卸資産の増減額(△は増加)	△547,660	△971,270
仕入債務の増減額(△は減少)	△96,131	△863,490
契約負債の増減額(△は減少)	3,015,106	△252,428
未払消費税等の増減額(△は減少)	△255,380	△173,873
未収消費税等の増減額(△は増加)	△88,333	365,428
その他の資産の増減額(△は増加)	△265,557	496,900
その他の負債の増減額(△は減少)	321,311	△330,665
その他	25,380	215,158
小計	1,882,888	2,251,461
利息及び配当金の受取額	87,201	163,675
利息の支払額	△116,497	△136,681
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△832,706	128,129
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,020,885	2,406,585

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	△20,000
定期預金の払戻による収入	20,000	20,000
有形固定資産の取得による支出	△207,719	△337,868
有形固定資産の売却による収入	5,089	5,548
無形固定資産の取得による支出	△24,926	△231,122
貸付けによる支出	△1,378	△2,300
貸付金の回収による収入	6,977	3,856
その他	15,615	△16,861
投資活動によるキャッシュ・フロー	△206,343	△578,747
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	250,000	△2,607,465
長期借入金の返済による支出	△698,404	△590,618
リース債務の返済による支出	△28,932	△24,549
ストックオプションの行使による収入	55	33
自己株式の取得による支出	△213	-
配当金の支払額	△323,061	△370,727
財務活動によるキャッシュ・フロー	△800,555	△3,593,328
現金及び現金同等物に係る換算差額	740,708	1,129,701
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	754,695	△635,788
現金及び現金同等物の期首残高	14,192,091	16,396,397
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,946,786	15,760,608

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産又は流動負債として繰延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益又は税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。